



平成30年3月20日
松ヶ崎小学校学校運営協議会
広報委員会

第3回学校運営協議会理事会

—3月2日(金) 午後7時～9時—

後期学校評価をもとに、1年間の活動の振り返りをおこないました。今年度、最後ということもあり、お集まりいただいた理事の皆様、お一人お一人のお考えやご意見をお聞かせいただきました。ここでは、その一部を紹介します。

(後期学校評価については、松ヶ崎だより～学校評価特集号～をご覧ください。)

○松ヶ崎小学校の情勢・現状について

- ・145周年を迎えるが、児童数は、同じぐらいで推移している。松ヶ崎地域の世帯数4200ほど、人口8500人ほど。人数を大きく減らしている学校もあるが、同じような規模で続いているので、地域や校内環境の現状は変わらない。
- ・「大文字駅伝」大会、今年も左京南支部予選1位通過、大会9位（昨年10位）の成績をあげている。指導もよく、子どもたちもよく頑張った。
→指導のガイドラインに則り、週3日、1日あたり1時間30分以内で、練習してきた。練習の効率化を考えて進めてきた。
- 駅伝の他校外へでて活躍したり、力をつけたりしたものがある。「お話コンクール」に参加して最優秀賞、優秀賞等受賞。SSHポスター発表に参加し、校内での発表に活かしている。

○学校での様子～「確かな学力」の育成に向けて

- ・学校として、共通理解して取組を進めていることは、学年差もあるが、確実に進めると効果が大きくなる。

○家庭・地域での様子～「豊かな心」「健やかな体」の育成に向けて

- ・挨拶については、学年ごとの変化が見えるように集計されていてよく分かった。高学年ほど挨拶が難しくなる傾向があるが、担任の進め方や声かけの様子により、多少の変化や違いとなって表れている。学校の取組として共通理解したものは、同じように進めていくことが大事である。大人がしなければ子どもも同じようにしない傾向が見える。挨拶については、大人がまず、模範を示すことが大事だと思う。
- ・松ヶ崎の各家庭は安定しているので「早寝早起き朝ごはん」について安心できると思う。
- ・生活調べ等で気になる児童については、個別に確かめていくことが大事である。
→いじめ防止のため、児童個々にアンケートを実施している。自分が「した」「された」「見た」等の3パターンで記入し、気になる回答をした児童については、個別に聞き取りをして対応の必要なものには確実に対応している。

○学校の取組について

- ・「大文字駅伝」大会参加の事以外にも校外に出て児童が活躍し、結果を出していることをうれしく思っている。学校での取組なども含めてPRが見えるようにしてほしい。学校運営協議会として、できるところは協力を惜しまない。児童館の協力も得られたように新たに学習に生かせる人材やイベントがあれば、紹介していくので、希望があれば知らせてほしい。
- ・地域学習など、できるところは協力していきたい。学習に生かせる人材紹介もしていく。

地域の皆様にお世話になりました。ありがとうございました。

「見守り感謝の会」

日頃より、見守りをしていただいている地域の方々やPTA地域委員さんへ感謝状をお渡ししました。児童代表のお礼のメッセージも伝えました。「見守りだけでなく、声をかけてくださったこともうれしかった」と感謝の気持ちで伝えました。

見守りありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。



「農業学習」3年

中川助嗣さんに松ヶ崎の農業について教えていただきました。泉川の水を利用して農業ができるようになったこと、今のように道路が整備されてきて、農地だったところに家が建つ前の様子も教えていただきました。今、植えてあるのは、菜の花、ジャガイモ、玉ねぎ、はたけ菜、大根などです。菜の花は、「はなづけ」にされます。稲作の季節になると畑が田んぼに変わります。とれた野菜などは、親戚に配られるそうです。

「学校大清掃」

体育館などを利用されている体育振興会、スポーツ少年団、PTA、おやじの会の皆様により、学校清掃をしていただきました。気持ちよく使えるように、きれいにしていただきました。体育館の他、ランチルーム、家庭科室、理科室も手分けしてきれいにしていただきました。児童も清掃に参加していました。ありがとうございました。

